お出かけ支援アプリⅡ 外部設計書

第 3.0 版

2022年 1月 17日

システム開発演習 B 2172010・有馬祥太

1. 目的

ユーザの外出において、不安感を払拭し、外出欲を高めながら、同時にスポットのおすすめ表示等の利便性を向上させ、外国語表示も可能にし、操作しやすいシステムの機能、性能、利用者インタフェース、など、システム要件を実現するためのシステム外部からみた設計条件を規定する。

2. 用語の定義

(1) ユーザ

本アプリの使用者、アプリを用い、自分の意思に基づいて旅路の天候確認、待ち合わせを行うことができる。

(2) OpenWeatherMap

天候を確認するために使用する、OpenWeatherMap は、Web やモバイルアプリケーションの開発者に、現在の天候や予測履歴を含む各種気象データの無料 API を提供するオンラインサービス。

3. システム概要

本システムは、OpnWeatherAPI, GoogleMapの検索機能を用い、旅行者への提案を行うシステムである。

- (1) 出発地と到着地の天候をいつでも簡単にわかるようにする(OpenWeather API を用いる)
- (2) 天候によって、おすすめの見学ポイント(経由地)を提案する(天候によって変化する、これには OpenWeather API を用いる)また、経由地の天候も確認できるようにする
- (3) グループでの待ち合わせを円滑にするための機能を実装する(位置情報発信を用いる)、待ち合わせ場所について、屋内・屋外を天候によりユーザが検討できるような情報を提供する
- (4) メール機能・カメラ機能を使用する
- (5) 英語と日本語で使用できるようにする
- (6) 操作が簡単であるようにする
- (7) 現在使われている Android 系スマホの 90%以上で動くようにする
- (8) 製品の納品は、要件定義書に合意してから三ヵ月以内
- (9) アプリの開発予算は800万円、連携するサーバーを含めたシステム予算は3000万以内なので、これに収まるようにする。

4. 機能

- (1) お出かけ支援アプリⅡ
 - ① 出発地と到着地の天候をいつでも簡単にわかるようにする(OpenWeather API を用いる)機能
 - ② 天候によって、おすすめの見学ポイント(経由地)を提案する(天候によって変化する、これには OpenWeather API を用いる)また、経由地の天候も確認できるようにする機能
 - ③ グループでの待ち合わせを円滑にするための機能を実装する(位置情報発信を用いる)、待ち合わせ場所について、屋内・屋外を天候によりユーザが検討できるような情報を提供する機能
 - ④ メール機能・カメラ機能を使用した、位置情報の相互確認機能
 - ⑤上記機能が英語と日本語で使用でき、操作が簡単であるようにする機能

5. ユーザインタフェース

(1) お出かけ支援アプリⅡのユーザインタフェース

起動すると、自動的に初期面面を表示する(図1)



初期画面の「出発地」「到着地」入力エリアに旅行の出発、目的地を入力する。「更新」ボタンを押すことで、「出発地」「到着地」表示エリアに登録された気象情報、地図情報を表示する。以降、この状態をお出かけ状態という。(図2)



図2:お出かけ状態

図2の状態で、「地図閲覧」をタップすると GoogleMap のアプリが自動で起動し、地名付近の地図を表示します。

おすすめスポットの「検索」をタップすると図3の画面に遷移し、本人がどのジャンル、どのあたりのスポットを探しているのか選択してもらい、GoogleMapに遷移し、条件下のスポットを表示する。(図3)場所については、現在地、出発地、目的地、そのほかは入力して検索する。ジャンルは、動物園、水族館、コンビニ、レストラン、公園、観光スポット、美術館・博物館、ショッピングモール、ホテル、ATM、薬局といった区分を用意する。



図3 検索画面

「共有」をタップすると、現在の居場所をメールで送信する。自分の位置情報を添付した状態で、メールアプリに遷移する。添付する情報は、現在位置が示された、地図と「●●県○○市△△付近」といった文字情報である。必要に応じて、カメラで撮った写真を添付することができる。

 \downarrow

最後に左上の「≡」では、メニュー画面が開く。ホーム画面(図2)、おすすめスポット検索画面(図3)、カメラ起動、設定画面がリスト形式で表示され、遷移できる。(図4)

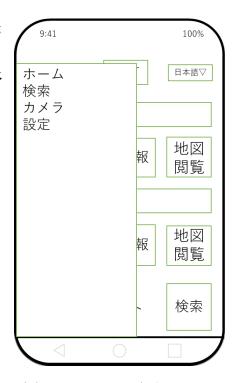


図4 メニュー画面

カメラ機能

カメラをメニューから押すと自動で起動する。 起動初回は、権限確認を行う。カメラの画面は図 5に示す。



図5 カメラ画面

設定機能

設定では、「言語の切り替え」、「お出かけのリセット」、「利用規約」の項目を用意する。図 6



図6 設定

以上